

第4回 Stimulation Therapy 研究会のお知らせ

「医療専門職を対象とする、ニューロリハビリテーションの実際と 高次脳機能障害者支援のための夏季セミナー」

拝啓、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

昨年8月に岡山にて開催いたしました第3回 Stimulation Therapy 研究会の盛会を踏まえ第4回 Stimulation Therapy 研究会を下記の通り開催いたしたくここにご案内申し上げます。今回は東京慈恵会医科大学におきまして「医療専門職を対象とする、ニューロリハビリテーションの実際と高次脳機能障害者支援のための夏季セミナー」と題し、2日間にわたり開催いたします。お忙しいとは存じますが、医療専門職の多くの皆様にご参加いただきたくお願い申し上げます。

敬具

平成25年5月吉日

代表世話人：東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座内
Stimulation Therapy 研究会
代表/安保雅博

----- 記 -----

日 程：平成25年8月24日（土）、25日（日）

対 象：医療専門職（医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理、
ソーシャルワーカー 他）

会 場：東京慈恵会医科大学 西新橋校（大学1号館、中央講堂）

定 員：250名（*事前申し込みが必要です。）

参加費：¥15,000（懇親会費別）

参加費は当日、受付にて現金でお支払いいただき、領収書と受講証（ネームプレート）をお渡しいたします。

受 付：8月24日（土）

場所：大学1号館3階講堂 時間：AM 8：00より受付開始

8月25日（日）

【9：00～講習会受講者】

場所：大学本館中央講堂2階 時間：AM 8：00より受付開始

【11：10～講演会受講者】

場所：大学1号館3階講堂 時間：AM 10：00より受付開始

以上

主 催：東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座 Stimulation Therapy 研究会

お申し込み先：第4回 Stimulation Therapy 研究会事務局（インターリハ株式会社内）

----- 日 程 -----

● 8月24日(土)

大学1号館3階講堂 09:30-12:00 経頭蓋磁気刺激療法・ボツリヌス毒素療法研究発表

大学1号館5階講堂 09:30-12:00 高次脳機能障害研究発表

大学1号館5階講堂 12:05-12:55 ランチョンセミナー/

これからの回復期リハビリテーション病棟の役割 ～地域包括ケア時代に向かって～

西広島リハビリテーション病院 岡本隆嗣(定員100名)

大学1号館6階講堂 12:05-12:55 ランチョンセミナー/「嚥下障害に対するアプローチ～磁気刺激療法も含めて～」

慈恵医大 百崎良 (定員100名)

大学1号館3階講堂 講習会(1時間の講習と15分の質疑)

13:00-14:00 脳機能解剖から学ぶ高次脳機能障害 (慈恵医大:渡邊 修)

14:15-15:15 高次脳機能障害者を指導する上での基本的な考え方(国立成育医療センター:橋本圭司)

---- 休憩 ----

15:40-16:40 注意障害、遂行機能障害の評価とリハビリテーションの指導方法 (相澤病院:原寛美)

16:55-17:55 社会的行動障害に対する対応方法 (東京福祉大学:先崎章)

18:10-20:00 懇親会(場所:大学内のリーベ) - 懇親会費用別 3,000円

● 8月25日(日)

中央講堂 講習会(1時間の講習と15分の質疑)

09:00-10:00 高次脳機能障害者に対する在宅でのリハビリテーションの指導方法

(帝京平成大学:中島恵子)

10:15-11:15 失語症の評価方法、解釈とリハビリテーションの指導方法(帝京平成大学:広実真弓)

11:30-12:30 就労支援の実際 (障害者職業総合センター:田谷勝男)

12:50-13:40 ランチョンセミナー/ ボツリヌス毒素療法の基礎と応用

慈恵医大 安保雅博(定員200名)

13:45-14:45 高次脳機能障害者を支える制度の基礎知識

(神奈川リハビリテーションセンター:生方克之)

大学1号館3階講堂 講演会

11:10-12:40 経頭蓋磁気刺激による大うつ病性障害の治療:TMS-SPECT/EEG研究

(杏林大学:鬼頭伸助)

13:55-15:00 革新的治療アプローチ、NEUROの“これまで”と“これから”

～患者1000人を超える多施設共同研究から～ (慈恵医大:角田巨)

15:25-16:50 見学実習(予約、先着順)

① 頭蓋磁気刺激療法の実際 (定員 50名)

② ボツリヌス毒素療法の実際 (定員 50名)

③ Research Arm Test(ARAT)の実際 (定員 80名)

④ 脳解剖の実際 (定員 24名)

⑤ 実習希望なし

----- 参加申込用紙 -----

FAX、又はメールにてお申し込みください。

FAX : 03-5974-0233

e-mail : stim@irc-web.co.jp

下記の通り、第4回 Stimulation Therapy 研究会の参加を申し込み致します。

2013年 月 日

医療機関名:	
住所	〒
TEL / FAX	TEL: /FAX:

参加者氏名	所属	資格	Email	見学実習申込み
(例)山田太郎	リハ科	医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()	abc@abc.ac.jp	①・2・3・4・ 5 実習希望なし
		医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()		1・2・3・4・ 5 実習希望なし
		医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()		1・2・3・4・ 5 実習希望なし
		医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()		1・2・3・4・ 5 実習希望なし
		医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()		1・2・3・4・ 5 実習希望なし
		医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()		1・2・3・4・ 5 実習希望なし
		医師・PT・OT・ST・看護 その他 ()		1・2・3・4・ 5 実習希望なし

***8月25日(日)見学実習 15:25-16:50 の申込みについて**

見学実習への参加をご希望される方は、上記の「見学実習申込み」欄の希望実習番号に○印をご記入下さい。

見学実習の募集は定員になり次第締め切り致します。**(*重複選択不可)**

参加費は当日受付にて現金でお支払いいただき、領収書と受講証(ネームプレート)をお渡しいたします。

※ご記入いただきました個人情報は、Stimulation Therapy 研究会参加申込み以外には使用いたしません。

第4回 Stimulation Therapy 研究会の一般演題の募集のお知らせ

下記の内容で一演題(口演)を募集いたします。

● 演題募集要項

- 発表日時 : 平成 25 年 8 月 24 日(土)の午前中
- タイトル : ① 大学 1 号館 3 階講堂 大学 1 号館 3 階講堂 09:30-12:00
経頭蓋磁気刺激療法・ボツリヌス毒素療法研究発表
- ② 大学 1 号館 5 階講堂 09:30-12:00
高次脳機能障害研究発表
- 発表方法 : 口述発表のみ
- 発表人数 : ①②それぞれ 10 名ずつ (計 20 名)
- 発表時間 : 15 分(発表 10 分、質疑応答 5 分)

● 応募資格他

- 応募資格 : Stimulation Therapy 研究会会員、又は第 4 回研究会参加者
医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、
ソーシャルワーカー
- 演題内容 : 経頭蓋磁気刺激、ボツリヌス毒素療法、高次脳機能障害に関するもの
- 倫理上注意 : 所属機関の倫理委員会の承認を得ている研究に限ります。

● 申込方法他

- 申込方法 : メールにて、事務局へ送付してください(stim@irc-web.co.jp)
- 受付期間 : 平成 25 年 5 月 1 日 ~ 6 月 30 日 (17 時まで)
- 抄録 : 演題名、所属、氏名 (発表者には氏名の前に丸印)
目的、方法、結果、考察の順に記載してください
字数は 600 字以内 (演題名、所属、氏名は含まず)
- 演題審査 : 演題の採択は、研究会の演題審査委員会の選考結果を参考に研究会代表が決定します
- 採否結果 : 平成 25 年 7 月 25 日までに、応募者へ E-mail にて連絡します。

Stimulation Therapy 研究会

代表世話人 : 東京慈恵会医科大学リハビリテーション講座内
マグネティック・スティミュレーション研究会
代表/安保雅博